

運用実績

基準価額

10,356円

前月末比

+ 359円

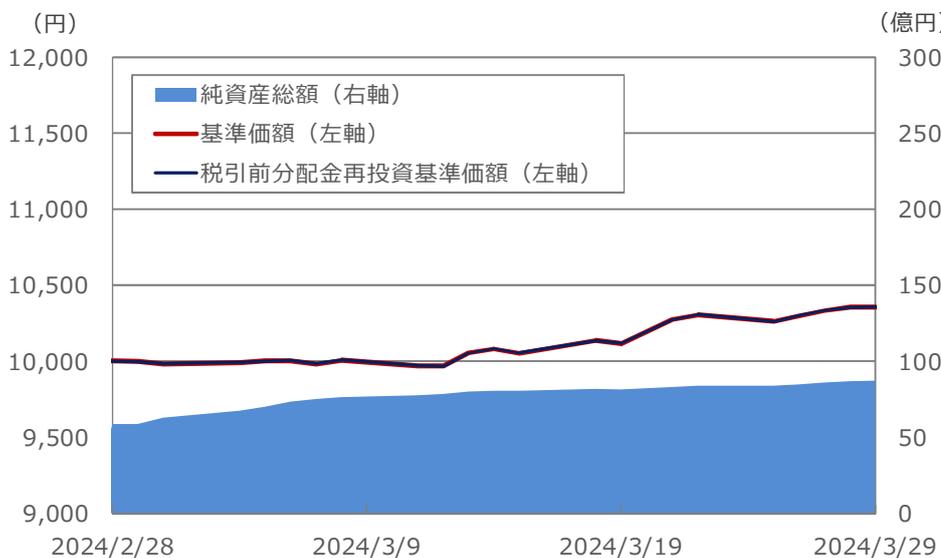
純資産総額

87.30億円

※基準価額は信託報酬控除後の値です。

ファンド設定日：2024年2月28日

基準価額等の推移



※基準価額及び税引前分配金再投資基準価額は、信託報酬控除後の値です。

※税引前分配金再投資基準価額は、本ファンドに分配金実績があった場合に、当該分配金（税引前）を再投資したものと計算しています。

※当ファンドの設定日前日を10,000として指数化しています。

資産構成

ファンド	比率
SBI欧州高配当株式マザーファンド	100.0%
現金等	0.0%

マザーファンド	比率
外国株式	96.6%
現金等	3.4%

※比率は、純資産総額に対する割合です。
※現金等には未収・未払項目などが含まれるため、マイナスとなる場合があります。

期間収益率

設定来	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
3.56%	3.59%	-	-	-	-	-

※期間収益率は、本ファンドに分配金実績があった場合に、当該分配金（税引前）を再投資したものと計算しています。

収益分配金（税引前）推移

決算期	第1期	-	-	-	-	設定来累計
決算日	2024/3/21	-	-	-	-	
分配金	0円	-	-	-	-	0円

※収益分配金は1万口当たりの金額です。

※分配金は過去の実績であり、将来の分配金の水準を示唆・保証するものではありません。

マザーファンドの状況

株式組入比率 96.62%

配当利回り 6.05%

※マザーファンドの株式評価額の合計額に対する比率で加重平均しています。

組入上位30銘柄

組入銘柄数：39

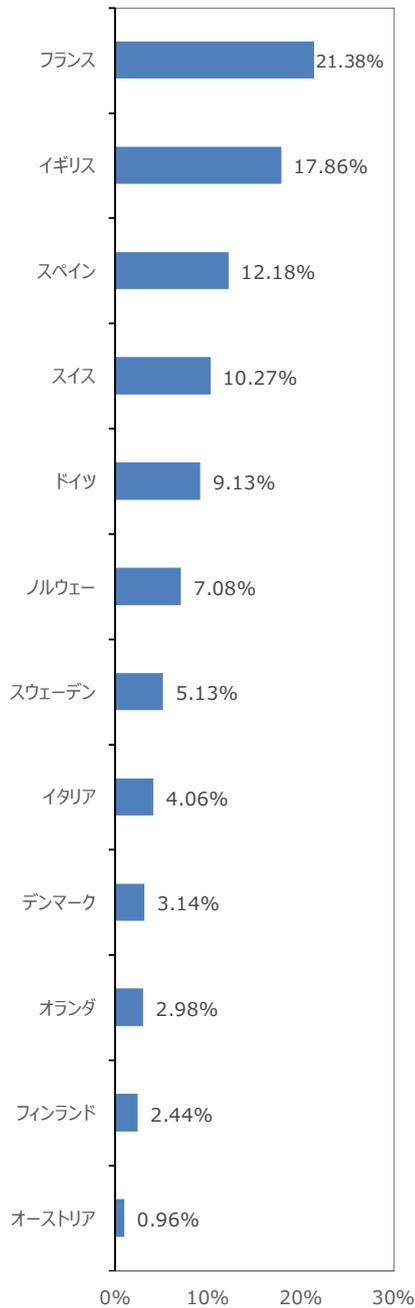
	銘柄名	国・地域	業種	比率	配当利回り
1	ビルバオ・ビスカヤ・アルヘンタリア銀行	スペイン	銀行	4.51%	4.41%
2	B N P パリバ	フランス	銀行	4.44%	5.92%
3	グレンコア	イギリス	素材	4.36%	9.45%
4	ステランティス	イタリア	自動車・自動車部品	4.06%	5.09%
5	スウェドバンク	スウェーデン	銀行	3.86%	7.14%
6	L V M H モエヘネシー・ルイウィトン	フランス	耐久消費財・アパレル	3.84%	1.50%
7	フォルクスワーゲン	ドイツ	自動車・自動車部品	3.30%	6.16%
8	ノボ・ノルディスク	デンマーク	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	3.14%	1.07%
9	I N G グループ	オランダ	銀行	2.98%	4.85%
10	ロシュ・ホールディング	スイス	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	2.71%	4.18%
11	ブリティッシュ・アメリカン・タバコ	イギリス	食品・飲料・タバコ	2.71%	9.64%
12	テレフォニカ	スペイン	電気通信サービス	2.71%	7.34%
13	イベルドローラ	スペイン	公益事業	2.69%	4.55%
14	ポルシェ・オートモービル・ホールディング	ドイツ	自動車・自動車部品	2.65%	5.22%
15	アクサ	フランス	保険	2.65%	4.88%
16	B T グループ	イギリス	電気通信サービス	2.61%	7.02%
17	ミシュラン	フランス	自動車・自動車部品	2.59%	3.52%
18	ナショナル・グリッド	イギリス	公益事業	2.58%	5.35%
19	オランジュ	フランス	電気通信サービス	2.58%	6.43%
20	ボーダフォン・グループ	イギリス	電気通信サービス	2.58%	11.04%
21	ネスレ	スイス	食品・飲料・タバコ	2.56%	3.08%
22	エクイノール	ノルウェー	エネルギー	2.56%	13.38%
23	ノバルティス	スイス	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	2.51%	3.78%
24	スウォッチ・グループ	スイス	耐久消費財・アパレル	2.49%	2.87%
25	テレノール	ノルウェー	電気通信サービス	2.45%	7.78%
26	ノルデア・バンク	フィンランド	銀行	2.44%	8.79%
27	D H L グループ	ドイツ	運輸	2.41%	4.64%
28	カイシャバンク	スペイン	銀行	2.28%	8.72%
29	アストラゼネカ	イギリス	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	2.24%	2.14%
30	サノフィ	フランス	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	2.20%	3.91%

※比率は、マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

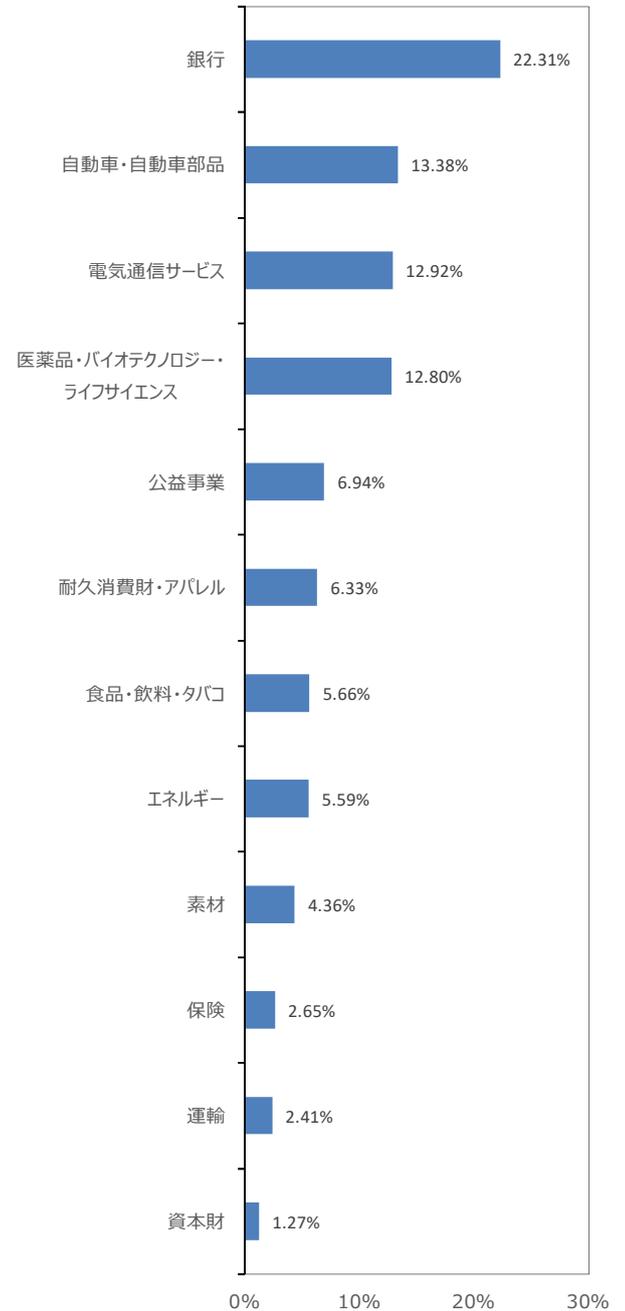
※事業紹介は本ファンドのご理解を深めていただくために作成したものであり、個別銘柄への投資を推奨するものではありません。

マザーファンドの状況 2

組入上位国・地域



業種別比率



※比率は、マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

当月の市場動向及びファンドの運用状況

当月の市場動向

3月の欧州株式市場は、欧州中央銀行（ECB）の利下げ、金融緩和見通しが投資家心理を改善したため、STOXX Europe 600指数は最高値を更新しました。

上旬は、米長期金利の低下を受けて米株高となり欧州市場も連れ高となりました。また、ECB理事会が政策金利を4.5%で据置き、景気見通しを引き下げたことから利下げ期待が強まりました。一方、中国の景気回復遅延懸念から一時高級品関連株が売られました。中旬は下旬に控えた主要国中銀の会合を前に様子見が強まりました。

下旬は、米公開市場委員会（FOMC）は前回の金利見通しを維持し市場で好感されました。スイス国立銀行は利下げに踏み切り、イングランド銀行も政策金利を5.25%で据置きましたが緩和姿勢を示しました。さらに、リスクバンク（スウェーデン）は利上げを見送りましたが、5月に利下げする可能性が高いとコメントしたことなども株価への支援材料として働きました。

利下げ期待により景気回復期待が高まったこと、銀行不安などの先行き不透明感の後退や資源エネルギー価格の堅調などから、銀行、自動車株などの上昇が目立ちました。

ファンドの運用状況

設定当初、投資銘柄につきまして、予定させていただいた30銘柄で運用を開始いたしました。その後、直近のデータ、予想等に基づきまして、10銘柄追加し、1銘柄売却し3月末時点で39銘柄を保有しております。ポートフォリオへの寄与の大きな銘柄としては、今後のECBの利下げ期待から、景気下支え、景気回復により資産内容、業績の改善が期待された銀行株、資源価格の上昇による恩恵を受けた資源株などがファンドパフォーマンスにプラスに寄与しました。スペインの銀行大手、ビルバオ・ビスカヤ・アルヘンタリア銀行、フランスのBNPパリバ、オランダの金融グループ、INGグループ、スイスの資源大手のグレンコアなどが挙げられます。一方、業績見通しの下方修正により、ドイツの国際輸送物流大手のDHLグループなどがマイナスに寄与しました。

追加した10銘柄は、GRANOLAS（※）から、医薬品大手ノボ・ノルディクス、ノバルティス、アストラゼネカ、サノフィ、加えて北欧最大の銀行であるノルデアバンク、オランダの金融大手INGグループ、ドイツの自動車大手ポルシェ・オートモービル・ホールディング、などです。

投資比率につきまして、月後半にFOMCなどを控えまして、景気見通し、経済指標の発表次第で株式市場ならびに為替市場のリスクが急拡大する懸念もあり、徐々に組み増しを行いました。

（※）“GRANOLAS”：欧州株式市場の上昇の牽引役と目される、高く安定した成長性、強固な財務基盤、良好な配当利回りなどを特徴とする11企業。GlaxoSmithKline(医薬品、イギリス)、Roche Holding AG(医薬品、スイス)、ASML Holding NV(半導体製造装置、オランダ)、Nestle SA(食品、スイス)、Novartis AG(医薬品、スイス)、Novo Nordisk A/S(医薬品、デンマーク)、L’Oreal S.A.(化粧品、フランス)、LVMH Moët Hennessy Louis Vuitton SA(高級品、フランス)、AstraZeneca PLC(医薬品、イギリス)、SAP SE(ソフトウェア、ドイツ)、Sanofi(医薬品、フランス)、を指します。

※コメント内に記載の企業は、ファンドのコンセプトをご理解いただくためのものであり、個別企業の推奨をする目的ではありません。

今後の見通しと運用方針

足元のインフレ指標の伸び鈍化、堅調な景気指標を背景に米景気後退観測が後退し、ソフトランディング観測が強い状態が続いております。一方、米連邦準備制度理事会（FRB）の金融政策の動向、企業業績の動向が一層注視されています。FOMCの見通しなどから金利の高止まり長期化観測は弱まりましたが、利下げ開始時期、回数などを巡り見方が分かれており、米景気指標や要人発言に敏感に反応する相場が続いております。欧州において、ECB、イングランド銀行、スイス国立銀行、リスクバンク（スウェーデン）などの主要国中央銀行の利下げ、金融緩和に向けた動向が注視されております。2月後半以降、欧州株は金融緩和と景気回復への期待などから、先行する米国市場に追随する形で上昇を開始しております。市場では、GRANOLASあるいはSuper7と称される、ノボ・ノルディクス、ASML、LVMH、SAPなどの一部の人気株が市場を牽引しております。同時に、景気回復による業績改善への期待などから、銀行株、資源株などに上昇が見られております。

私どもは、引き続き、欧州の高配当利回りの組入を中心として、GRANOLASなど成長性の高い、増配が期待される銘柄へも投資し、インカムゲイン（分配）の獲得に加えて株価上昇（成長）も獲得したいと考えております。

（愛称：SBI欧州シリーズー欧州高配当株式（分配）

追加型投信／海外／株式

投資リスク

基準価額の変動要因

本ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。また、外貨建資産には為替リスクもあります。したがって、投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割込むことがあります。信託財産に生じた利益及び損失は、すべて投資者の皆様へ帰属します。

また、投資信託は預貯金と異なります。本ファンドの基準価額の変動要因としては以下のものがあります。なお、基準価額の変動要因は以下に限定されるものではありません。

主な変動要因

株価変動リスク	一般に株価は政治・経済情勢や発行企業の業績等の影響を受け変動しますので、組入れる株式の価格が変動し、本ファンドの基準価額は影響を受け、損失を被ることがあります。
為替変動リスク	為替レートは、各国・地域の金利動向、政治・経済情勢、為替市場の需給その他の要因により大幅に変動することがあります。組入外貨資産について、当該外貨の為替レートが円高方向に進んだ場合、本ファンドの基準価額は影響を受け、損失を被ることがあります。
信用リスク	組入れる金融商品等の発行体が経営不安や倒産等に陥った場合に資金回収ができなくなるリスクや、それが予想される場合にその金融商品等の価格下落で損失を被る可能性があります。また、金融商品等の取引相手方にデフォルト（債務不履行）が生じた場合等、本ファンドの基準価額は影響を受け、損失を被ることがあります。
流動性リスク	組入れる金融商品等の市場規模が小さく取引量が限られる場合などには、機動的に売買できない可能性があります。また、保有する金融商品等が期待された価格で処分できず、本ファンドの基準価額は影響を受け、損失を被ることがあります。
カントリーリスク	投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化、外国為替規制、資本規制、税制の変更等の事態が生じた場合、又はそれが予想される場合には、方針に沿った運用が困難になり、基準価額の下落要因となる可能性があります。

その他の留意点

- 本ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- 本ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待される価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受付が中止となる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性があります。
- 投資信託は預金や保険契約と異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- 銀行など登録金融機関でご購入いただく投資信託は投資者保護基金の支払対象ではありません。
- 収益分配金の水準は、必ずしも計算期間における本ファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。
- 投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。
- 収益分配金の支払いは、信託財産から行われます。したがって純資産総額の減少、基準価額の下落要因となります。
- 本ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。当該運用方式には運用の効率性等の利点がありますが、投資対象とするマザーファンドにおいて、他のベビーファンドの資金変動等に伴う売買等が生じた場合などには、本ファンドの基準価額は影響を受けることがあります。
- 有価証券の貸付取引等を行う場合には、取引先リスク（取引の相手方（レンディング・エージェントを含みます。）の倒産等により契約が不履行になる等）が生じる場合があります。

リスクの管理体制

委託会社では、ファンドのパフォーマンスの分析及び運用リスクの管理をリスク管理関連の各種委員会を設けて行っています。なお、デリバティブ取引については、社内規則に基づいて投資方針に則った運用が行われているかを日々モニタリングを行っています。流動性リスクの管理においては、委託会社が規程を定め、ファンドの組入資産の流動性リスクのモニタリングなどを実施するとともに、緊急時対応策の策定・検証などを行います。取締役会等は、流動性リスク管理の適切な実施の確保や流動性リスク管理態勢について、監督します。

（愛称：SBI欧州シリーズー欧州高配当株式（分配）

追加型投信／海外／株式

お申込みメモ

購入単位	販売会社がそれぞれ定める単位とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額（ファンドの基準価額は1万口当たりで表示しています。）
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金単位	販売会社がそれぞれ定める単位とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額となります。
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目以降のお支払いとなります。
購入・換金申込受付不可日	以下のいずれかに該当する場合は、原則として購入・換金のお申込みの受付を行いません。 英国の銀行または証券取引所の休業日、フランクフルト証券取引所の休業日、ユーロネクスト・パリの休業日、スイスの銀行または証券取引所の休業日、スウェーデンの銀行または証券取引所の休業日、12月24日の日本における前営業日および前々営業日、委託会社が定める日
申込締切時間	原則として、午後3時までとします。なお、受付時間を過ぎてからの申込みは翌営業日の受付分として取扱います。 ※受付時間は販売会社によって異なることでもありますのでご注意ください。
換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口解約には制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止及び取消し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金（解約）の申込の受付を中止すること及び既に受付けた購入・換金（解約）の申込の受付を取消す場合があります。
信託期間	無期限（設定日：2024年2月28日（水））
繰上償還	次の場合等には、信託期間を繰上げて償還となる場合があります。 ・信託財産の純資産総額が10億円を下回るようになった場合 ・ファンドを償還させることが受益者のために有利であると認めるとき ・やむを得ない事情が発生したとき
決算日	原則として、毎年3月、6月、9月ならびに12月の各20日（休業日の場合は翌営業日） 初回決算は、2024年3月21日（木）とします。
収益分配	年4回決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。 ※販売会社によっては、分配金の再投資コースを設けています。詳しくは販売会社までお問い合わせください。
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。 公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合にNISA（少額投資非課税制度）の適用対象となります。 当ファンドは、NISAの「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 配当控除、益金不算入制度の適用はありません。 ※税制が改正された場合には、変更となる場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家に確認されることをお勧めします。

（愛称：SBI欧州シリーズー欧州高配当株式（分配）

追加型投信／海外／株式

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 （信託報酬）	ファンドの日々の純資産総額に年0.099%（税抜：0.090%）を乗じて得た額とします。信託報酬は毎日計上され、毎計算期末または信託終了のときにファンドから支払われます。 信託報酬 = 運用期間中の基準価額 × 信託報酬率
その他の費用 及び手数料	信託財産にかかる監査報酬、信託事務の処理に要する諸費用、法定書類（目論見書、運用報告書等）の作成・印刷・交付にかかる費用、組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管に要する費用等の費用は、原則として受益者の負担とし、信託財産中から支払われます。有価証券の貸付取引を行った場合、貸付有価証券関連報酬として信託財産の収益となる品貸料に0.55（税抜0.5）以内を乗じて得た額が、原則として受益者の負担として信託財産中から支払われます。なお、これらの費用は、運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことができません。

投資者の皆様にご負担いただく手数料等の合計額については、ファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

委託会社、その他関係法人

委託会社	SBIアセットマネジメント株式会社（信託財産の運用指図、投資信託説明書（目論見書）及び運用報告書の作成等を行います。） 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第311号 加入協会/一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
受託会社	三井住友信託銀行株式会社（ファンド財産の保管・管理等を行います。）
販売会社	※最終頁をご参照ください。（受益権の募集・販売の取扱い、及びこれらに付随する業務を行います。）

（愛称：SBI欧州シリーズー欧州高配当株式（分配）

追加型投信／海外／株式

販売会社一覧

金融商品取引業者名	登録番号	加入協会				
		日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会	一般社団法人 日本STO協会
株式会社SBI証券※	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第44号	○	○	○	○
株式会社SBI新生銀行(委託金融商品取引業者 株式会社SBI証券)	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第10号	○	○		

■販売会社では、受益権の募集・販売の取扱い、及びこれらに付随する業務を行います。

※株式会社SBI証券は日本商品先物取引協会に加入致しました。

本資料のご留意点

○本資料は、SBIアセットマネジメントが作成した販売用資料で、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○当ファンドをお申込みの際には、必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。